

「学校を核とした地域力強化プラン事業」

成果報告会 説明資料

令和2年度 県立学校における取組について

滋賀県教育委員会事務局生涯学習課

主任主事 山浦 良平

令和2年度 県立学校におけるコミュニティ・スクール(学校運営協議会制度)の導入状況

学校名
■学校運営協議会設置の始期

能登川高等学校
■R2年度(2020年度)

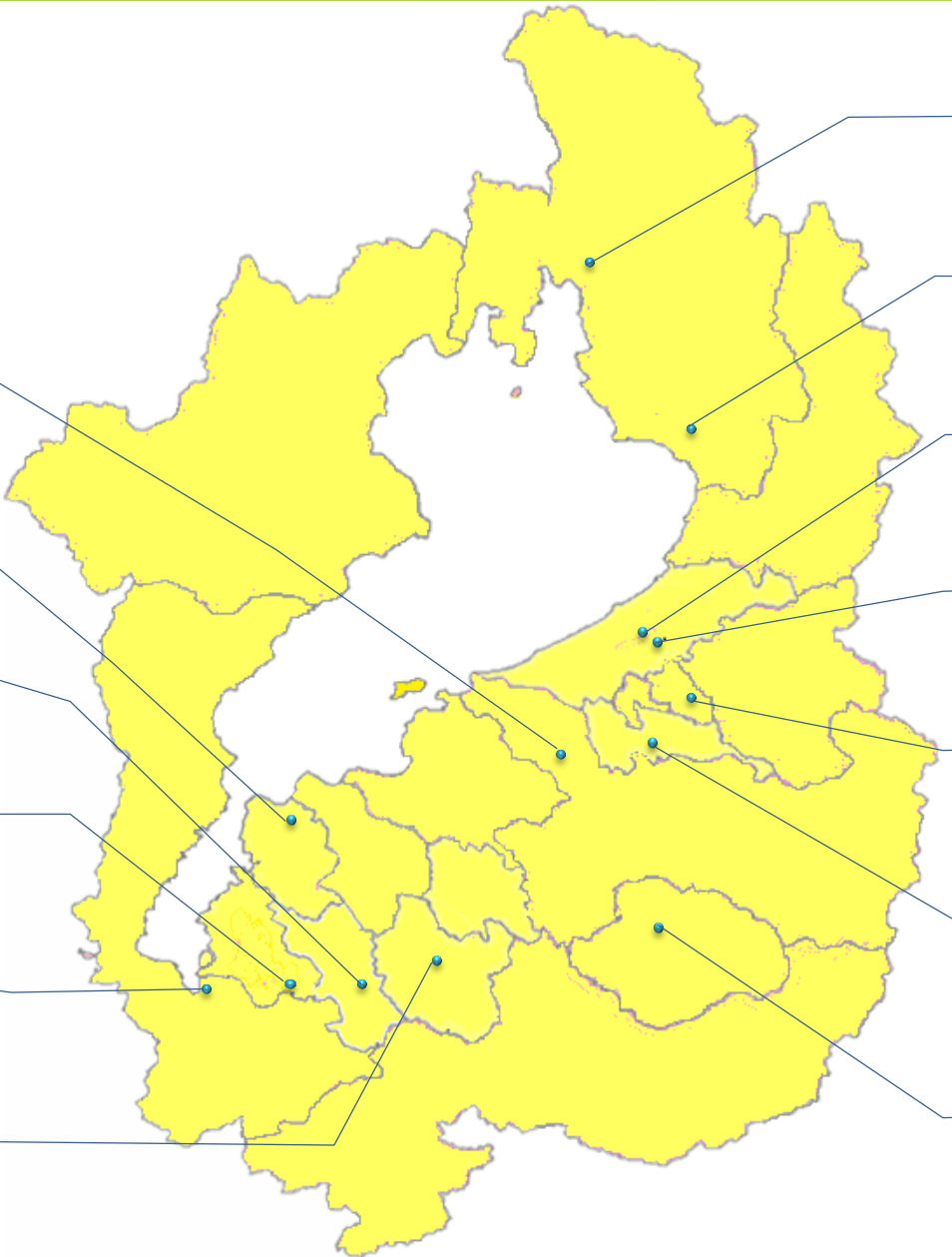
守山北高等学校
■R1年度(2019年度)

国際情報高等学校
■R2年度(2020年度)

草津養護学校
■R1年度(2019年度)

瀬田工業高等学校
■H30年度(2018年度)

甲西高等学校
■R1年度(2019年度)



伊香高等学校
■H30年度(2018年度)

長浜北高等学校
■H28年度(2016年度)

河瀬中学校・高等学校
■H30年度(2018年度)

彦根工業高等学校
■R1年度(2019年度)

甲良養護学校
■R2年度(2020年度)

愛知高等学校
愛知高等養護学校
■R2年度(2020年度)

八日市南高等学校
■R2年度(2020年度)

県立学校のコミュニティ・スクールの考え方

「魅力ある学校づくり」を核にしたCS推進

- 「魅力ある学校づくり」の実現のために、外部とのつながりが及ぶ範囲を「地域」と捉える。 なお、学校の特色や学校長の捉え方等によってその理解には差異があることも想定。
- 高校は、地域に対して積極的に働きかけ、地域を支える強い力になりうる。社会に出る一歩手前の高校生だからこそ、地域との連携により様々な人と交わることで、社会とつながりを持ち、人間的・社会的な成長が期待できるコミュニティ・スクールは有益である。

「魅力ある学校づくり」を核にしたCS推進

地域コミュニティ・・・学校や地域の課題解決

- 小・中・高校のよりよい縦のつながり
- 地域課題を踏まえ、高校生の参画による地域の活性化
- 地元企業や施設との連携によるキャリア教育の推進

学校や地域課題の解決に即した委員

- ・ P T A 代表
- ・ 自治会、まちづくり協議会
- ・ 地元校 園 長
- ・ 地元商工会
- ・ 行政関係者
- ・ 小中地域コーディネーター等

テーマコミュニティ・・・特色ある学校づくり

- 技術系高等学校の特色を生かした地域連携および人材育成
- 「防災」を軸とした地域との連携
- 学校の特性を生かし、主体的に進路を開く人材育成

特色ある学校づくりに即した委員

- ・ P T A 代表
- ・ 大学 教員
- ・ 卒業生、同窓生
- ・ 企業経営者
- ・ 行政関係者
- ・ N P O 法人関係者

等

Q 学校運営協議会設置で、どのような成果があると考えますか。(複数回答可)



「令和2年度 学校運営協議会の設置に関するアンケート」
協議会設置15校（14協議会）からの回答を集計

県内コミュニティ・スクールにおける取組①

長浜北高等学校 H28年度(2016年度)導入

自分さがし体験事業

長浜英語キャンプ



スポーツキッズフェスティバル



夏休み親子科学教室



高校生 Challenge & Creation Project

県内コミュニティ・スクールにおける取組②

伊香高等学校

H30年度(2018年度)導入

地域の経営者・若者と語る会



防犯ボランティア サウンド会



県内コミュニティ・スクールにおける取組③

草津養護学校

R1年度(2019年度)導入

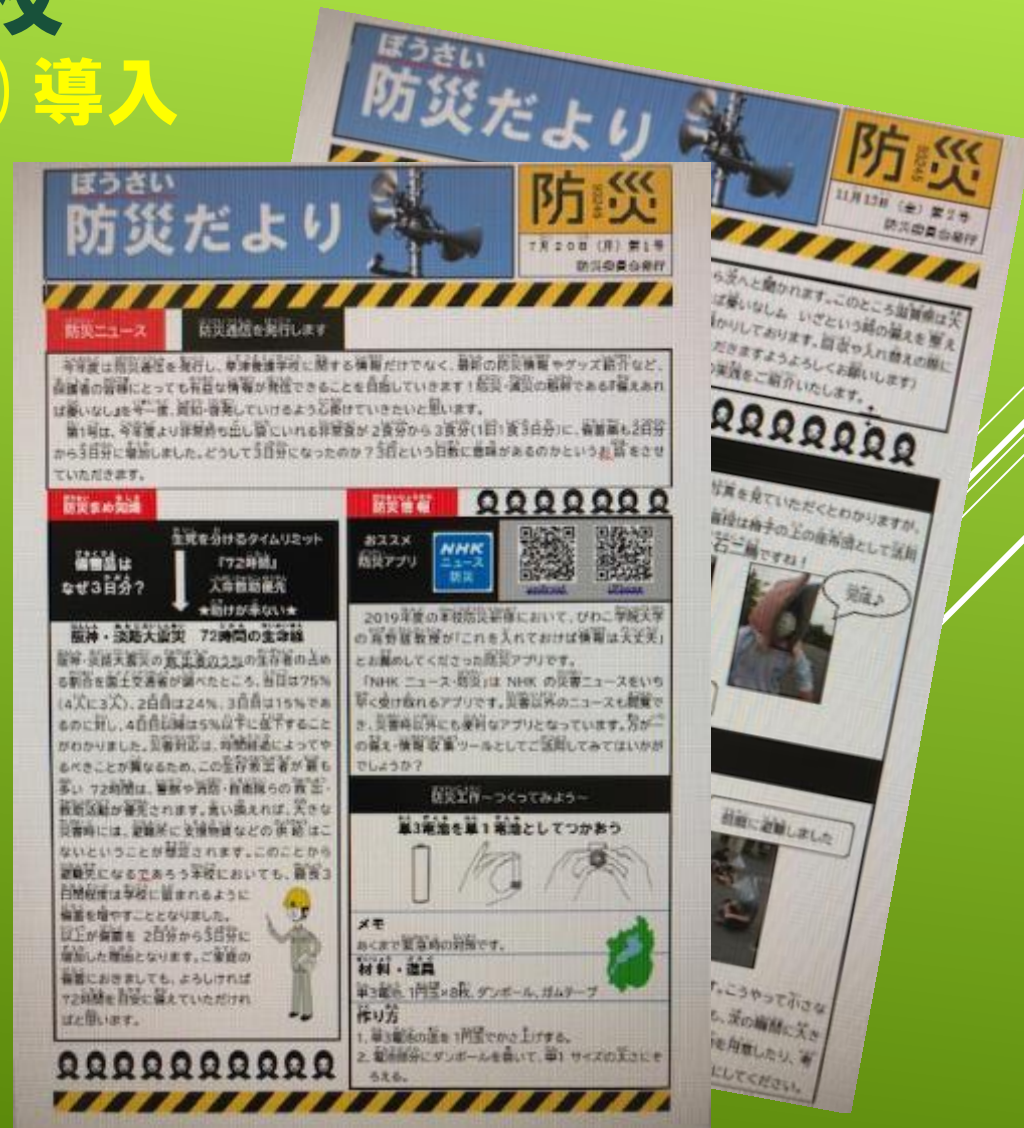
“防災”をテーマとした連携



発電機の試運転



自助袋保管庫の見学



子どもや学校の抱える課題の解決、未来を担う子どもたちの豊かな成長のためには、社会総がかりでの教育の実現が不可欠です。

学校が元気に！ 地域が元気に！



コミュニティ・スクールは、学校と地域住民が力を合わせて学校の運営に取り組むことが可能となる「地域とともにある学校」への転換を図るための有効なツールです。